鬼石の夜市、オープニング飾る

回覧

＝地域おこし協力隊　活動報告＝

たかお新聞

10月号

2026.10.1

［制作］
鬼石総合支所
地域おこし
協力隊



「辿り着かないよりも、辿り着けない方がまだましさ」
（Better to try and fail to arrive than never set out at all.）
「マイビートル、発進！！」
いつもの掛け声とともに、９月１１日、今年も鬼石夜市の初日に歌いました。昨年は友達の旧バンドメンバーと演奏しましたが、今年はさらに２人が加わり、「新東京パチンカーズ」として復活Live。音楽を通して皆さんと同じ空間を過ごせたことが、何よりうれしかったです。
新曲「地域おこし協力隊の歌」も披露しました。家族と離れて鬼石に来たこと、人口減少や空き家問題に向き合ったこと、そして奇跡の任期延長。これまでの歩みを歌に込めました。
２日目は三杉太鼓の演奏が夜市を盛り上げました。夜市と並行で鬼石へ移住希望している方々の移住体験ツアーが行われ、その参加者９名に夜市を楽しんでいただきました。魅力たっぷり、この地、鬼石での運命的な出会いを、これからも大切にしていきます。

９月２５日放送のNHK「首都圏情報 ネタドリ！」で、鬼石の空き家利活用の取り組み「おにしん家」が紹介されました。
３年前の着任時、鬼石地域には空き家が５００軒以上あるにもかかわらず、移住希望者へ紹介できる家は１軒もありませんでした。現場を歩き、所有者のお話を伺う中で、「所有者の気持ちを第一に考えること」を出発点に、制度づくりが始まりました。取材では緊張のあまり伝えきれなかったこともありますが、鬼石で生まれたこの仕組みとご縁を、これからも大事につないでいきます。



インタビューに答えている
藤岡市 鬼石振興課の星野貴男

・編集後記・
『過去を悔やまず、未来を恐れず
今をつなぐ、おにしん家』

【編集担当】星野　貴男
Tel 0274 -52-3111